

ベネズエラ経済 (2018年9月)

1 経済概要

(1) 政府の各種政策・統計

☆国会財務・経済開発委員会（野党のみより構成）は、2018年8月のインフレ率を、223.1%と発表し、2018年の累積インフレ率は、34,680.7%、年間インフレ率は、200,005%となり、8月は、毎日、4%物価が上昇するインフレ率であった。

☆31日付の臨時官報第6404号大統領令第3601号、9月1日から、官・民企業の最低賃金を、Bs. S 1,800、食料チケット額を、Bs. S 180とした。

(2) 政府予算・財政

☆トリノキャピタルは、2015年以降、中国は、新規融資をしていないとし、中国からの融資残高は、147億米ドル、2018年末に、政府が発表した50億米ドルの融資が実行されれば、さらに、増加することになると発表した。

(3) 石油・天然ガス産業

☆政府は、原油増産の目的のために、7社と、少なくとも、7つの油井を6年間採掘するサービス契約をした模様。7社は、増産する毎に、コミッションを受領し、投資額が、償還される契約内容との由。

☆JP Morgan Chase は、米国によるイラン制裁が、石油の需給を逼迫させ、北海ブレント原油で85米ドルまで上昇すると試算した。

(4) 自動車産業

☆ベネズエラ自動車会議所 (CAVENEZ) は、加盟全7社の9月の自動車生産台数は、0台、販売台数は、72台と発表。

(5) 主要指標

	9月	前月比
外貨準備高	85億3千万米ドル	2.3%増
インフレ率（8月）	223.1%	98.1%増
家庭基礎食糧バスケット価格（8月）	Bs. 678,435,294.94	79.3%増
外貨発給額 (DICOM)	2,469.70万米ドル	562.72%増
石油輸出価格	69.31米ドル/バレル	1.93米ドル増
原油生産量	120万バレル/日	3.5万バレル減
最低賃金	Bs. S 1,800	5,900%増

2 経済の主な動き

(1) 政府等の各種政策・統計

ア 経済指標・政策（予測）

●中銀は、1.5グラムの、2.5グラムの金を、各々、Bs.S3,780、Bs.S6,300で販売開始、購入者には、証券が発行される。

(4日付エル・ナショナル紙)

●31日付の臨時官報第6404号大統領令第3601号、9月1日から、官・民企業の最低賃金を、Bs.S1,800、食料チケット額を、Bs.S180とした。

(4日付エル・ウニベルサル紙)

●国会財務・経済開発委員会（野党のみより構成）は、2018年8月のインフレ率を、223.1%と発表し、2018年の累積インフレ率は、34,680.7%、年間インフレ率は、200,005%となり、8月は、毎日、4%、物価が上昇するインフレ率であった。

(6日付エル・ナショナル紙、エル・ウニベルサル紙)

●モラレス銀行監督局長は、20の銀行の316口座を、不正な外貨送金の疑いで凍結し、政府公認のZoom, Italcambio, Insularの3社による外貨送金を行うように国民に注意を促した。

(6日付エル・ナショナル紙)

●7日付官報第6405号、外貨口座の開設を認める新為替協定を掲載。これに関して、セルパ経済財務大臣は、国内銀行に、外貨建て口座の開設を認め、外貨建て資金の保有を、全ての企業・自然人に対して認め、全ての金融機関にも、為替両替を認めると述べた。

(9日付各紙)

●10日、ロドリゲス副大統領は、Wu Hongliang 中国・ベネズエラ・ハイレベル合同委員会事務局長と会談し経済復興・成長・繁栄政策について説明した。

(11日付ウルティマス・フレイアス紙、エル・ナショナル紙)

●アルバラド 国会財務・経済開発委員は、2018年上半期のGDPが、マイナス25%になり、マドゥーロ大統領が就任してから、GDPは、マイナス50%を超えたと発表した。

(13日付エル・ウニベルサル紙)

●第16回中国・ベネズエラ・ハイレベル合同委員会を、北京で開催し、石油、鉱物資源、技術、治安、衛生分野における幅広い分野において、28の協定を締結した。合弁企業Sinovensaの9.9%株式譲渡、合弁企業Petrourica, Petrozumanoの開発の覚書、通信企業ZTEとの覚書、中国石油天然気勘探開発(CNODC)とPDVSAとのガス開発の覚書、中国Yankuang Groupとの金探掘の覚書署名が含まれた。当地経済シンクタンクEcoanaliticaによると、今回の署名により、中国の対ベネズエラ融資残高は、280億米ドルに上ると試算した。

(15日付ウルティマス・フレイアス紙、エル・ナショナル紙)

●労働者情報分析センター(GENDAS)は、18年8月の生活バスケットは、前月比79.0%増、Bs.924,460,000増加するBs.2,081,712,965.87となり、最低賃金の604倍、50年間分以上の給与額に相当。1日の生活費は、最低賃金の23倍以上、約2年間分に相当した。生活バスケットは、前年同月比で70,748.1%の上昇した。

(19日付エル・ナショナル紙)

●マドゥーロ大統領は、全ての金融機関が、窓口では、無制限に、ATMでは、Bs.S100まで、顧客に対して、現金払出しを義務付けると発表した。

(21日付ウルティマス・フレイアス紙)

●銀行監督庁(SUDEBAN)は、クレジットカードの融資枠上限を、Bs.S50,000に引き上げた。

(22日付エル・ナショナル紙)

●ケバド 石油大臣兼 PDVSA 総裁は、開発と繁栄のバランスを維持する目的で、ベネズエラが、OPECの議長を引き受けると発表した。

(26日付エル・ウニベルサル紙)

●10月1日から、CLAP価格のBs.S100への値上げを開始すると発表した。

(30日付エル・ウニベルサル紙)

(2) 政府予算・財政

ア 外貨準備高

●9月28日の外貨準備高は、84.39億米ドルとなった。

(中央銀行)

イ DICOM

●9月、中銀は、DICOM入札を、11回実施、1米ドルは、前月末取引から、1.74%下落、取引総額は、2,469万7,034.61米ドル。累計、法人713社、自然人18,008名に割り当てた。

ウ その他

●リカルド・メネンデス企画担当副大統領は、作業会合において、祖国計画2019-2025の予算措置について議論した。経済・社会保障・公共財、経済発展など、4つの項目、1859の目的と、34,000のコミュニケーション組織から構成された企画である。

(26日付エル・ウニベルサル紙)

●トリノキャピタルは、2015年以降、中国は、新規融資をしていないとし、中国からの融資残高は、147億米ドル。2018年末に、政府が発表した50億米ドルの融資が実行されれば、さらに、増加することになると発表した。

(29日付エル・ナンサル紙)

(3) 石油・天然ガス産業

ア ベネズエラ原油価格・原油生産量(実績)

●9月の原油輸出価格(Merey)は、1バレル69.31米ドル(OPEC同77.18米ドル、WTI同70.20米ドル、BRENT同78.80米ドル)。9月の原油生産量は、日量119.7バレル(前月比3.08%減)。

	17年10月の生産量	17年11月の生産量	17年12月の生産量	18年1月の生産量	18年2月の生産量	18年3月の生産量	18年4月の生産量	18年5月の生産量	18年6月の生産量	18年7月の生産量	18年8月の生産量	18年9月の生産量	順守率(%)
アルジェリア	1012	1013	1037	1029	1031	984	997	1031	1039	1062	1045	1049	80
アンゴラ	1711	1581	1633	1615	1613	1524	1515	1525	1431	1456	1448	1519	267
エクアドル	541	533	526	523	520	518	520	519	519	525	529	531	65
ガボン	203	197	197	198	191	183	183	189	190	188	188	187	167
インドネシア													
イラン	3823	3818	3829	3829	3813	3814	3823	3829	3799	3737	3584	3447	-587
イラク	4383	4396	4405	4435	4425	4426	4429	4455	4533	4556	4649	4650	-42
クウェート	2708	2703	2700	2707	2702	2704	2705	2701	2731	2791	2802	2812	20
リビア	962	973	962	978	996	968	982	955	708	664	926	1053	
ナイジェリア	1738	1790	1861	1819	1806	1810	1791	1711	1660	1667	1725	1748	
カタール	600	604	594	596	602	606	590	585	603	616	615	616	107
サウジアラビア	10000	9996	9918	9977	9982	9934	9959	9987	10420	10387	10401	10512	7
UAE	2911	2883	2878	2864	2827	2864	2872	2865	2897	2959	2972	3004	6
ベネズエラ	1863	1834	1745	1600	1548	1488	1436	1392	1340	1278	1235	1197	916
合計	29755	29558	29462	29373	29254	29045	29029	29078	29502	29555	29468	29524	146

(OPEC Monthly Oil Market Report October 2018 Secondary Sources)

OPEC石油減産状況(OPEC Secondary Sources)(単位:日量1,000バレル)

●4日付官報第443074号、PDVSA及び関係企業の再編のためキンタナ PDVSA 企画エンジニアリング担当副総裁を委員長として、5名で構成する技術委員会を、本年12月まで、設置し、委員会発足後、30日間以内に、ケベド PDVSA 総裁に、作業日程を提出する通達を掲載した。

(7日付エル・ナンサル紙)

●政府は、原油の増産の目的のため、ベネズエラ企業 PETROKARINA, ENFRIADORES DE VENEZUELA, CONSORCIO RINOCA, CENTAURO KARINA, WELL SERVICES CAVALLINO, CONSORCIO PETROLERO TOMOPORO の5社、パナマ企業 HELIOS PETROLEUM SERVICES, 中国企業 SHANDONG KERUI HOLDING と、少なくとも、7つの油井を、6年間採掘するサービス契約をした。イタリア ENI, フランス TOTAL が、運営していた油井2つが含まれ、7企業は、増産する毎に、コミッションを受領し、投資額が償還される契約内容。このコンセッション契約体系は、チャベス大統領が、石油産業の形を変えた私企業化であると非難し、コンセッション契約を廃止した経緯がある。(10日付ワイド通信)

●国際エネルギー機関は、ベネズエラ及びイランの減産が継続する場合、需給の逼迫により、原油価格が、上昇する可能性がある」と警告した。

(14日付エル・ウニベルサル紙,エル・ナショナル紙)

●アンドラ司法当局は、アルバラド元エネルギー大臣、PDVSA 元幹部、アンドラ銀行幹部を含む27名を横領、贈収賄罪で訴追した。

(14日付エル・ナショナル紙)

●ケベド石油大臣兼 PDVSA 総裁は、OPEC モニター閣僚会合に出席するため、アルジェリアを訪問した。

(23日付ウルティマス・ネイシア紙)

●JP Morgan Chase は、米国によるイラン制裁が、石油の需給を逼迫させ、北海ブレント原油で、85米ドルまで上昇すると試算した。

(24日付エル・ウニベルサル紙)

(4) 自動車産業

ア 生産・組立/販売台数(実績)

●ベネズエラ自動車会議所(CAVENEZ)は、加盟全7社の9月の自動車生産台数は0台、(前年同月比100%減)販売台数は、72台(前年同月比53.13%減)と発表した。

イ その他

●タイヤ生産のPirelli社は、理由を明確にせず、全ての資産を、Somers Internationalと南米企業のコンソーシアムへ売却し、雇用を継続する旨の発表をした。

(9日付エル・ウニベルサル紙,エル・ナショナル紙)

(5) その他産業

ア インフラ

●カラカス地下鉄は、新乗車料金Bs.S 0.5の徴収開始を、10日から14日へ延期すると発表した。

(10日付ウルティマス・ネイシア紙)

●9日、カラカス首都圏、ミランダ州、バルガス州、カラボボ州の広範囲で、2時間弱の停電となった。

(10日付エル・ウニベルサル紙,ウルティマス・ネイシア紙)

●14日、カラカス地下鉄、全ての駅で、切符台紙の欠品や、改札システムの故障等で、料金徴収ができなくなる。

(15日付エル・ウニベルサル紙)

●マイケティア空港で、停電、断水が頻発し、旅客、従業員から苦情が出る。

(19日付エル・ナショナル紙)

イ 基礎産業

●ガイアナ開発公社(CVG)労働組合は、政府の統一賃金政策、ハイパーインフレーションに抗議して、公社前で、デモを実施した。

(7日付エル・ナショナル紙)

ウ 食料

●タチラ州鶏肉組合は、鶏肉・卵の統制価格を実施し、最低賃金を上げたことで、加盟企業143社中、130社が、廃業したと発表した。

(12日付エル・ナショナル紙)

●バレンシア州にあるAlimentos Polar社のシリアル生産工場が、原材料不足により、一時生産を休止した。

(19日付エル・ナショナル紙)

エ 製紙

●1986年に、ベネズエラに進出し、1,600名の従業員を抱えていたアイルランド資本の SmurfitKappa 社は、ベネズエラ政府に、一時的に、接收されている工場の資産の切り離しと、6,000万ユーロの評価損を発表した。

(24日付ロイター通信)

オ 電力

●ブラジル政府は、4つの国内火力発電所による電力供給が、国内における電力供給の信頼性を向上させるとして、北部ロライマ州に供給されているベネズエラからの電力輸入を16日から一時中断した。

(28日付エル・ウニベルサル紙)

(6) 外貨発給状況

●2018年9月の最後の DICOM 取引レート：BS. 62.17/US\$。発給総額：2,469万7,035.61米ドル。

(了)